PhotoReport

須木の夜空を彩る夏の風物詩

第46回 小林市すき納涼花火大会

山々にこだまする花火が約4千人の観客を魅了

8月9日、須木中学校グラウンドを会場に、第46回小林市すき納涼花火大会（同実行委員会主催）が開催されました。地域の子どもたちによるダンスや、須木鳥田町地区の郷土芸能「いちょう太鼓」などが披露され、会場を盛り上げました。

メインイベントの花火では、約3千発の花火が須木の夜空を彩り、会場には拍手と歓声が上がりました。